

～より長期間使用して頂くために～

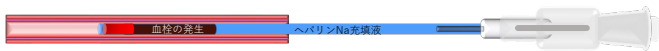
カテーテルの寿命を維持するにはさまざまな要因に対して適切な対応をすることが重要となります。
納品後のカニュレーション動物の取り扱いにより使用期間が短くなる可能性があります。
以下の注意点をご確認ください。

カテーテルが閉塞してしまう状況は以下の3パターンに分類されます。

カテーテル閉塞の要因

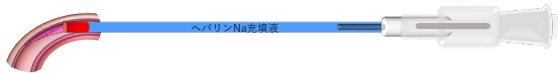
解決方法

1.カテーテル内での血栓形成



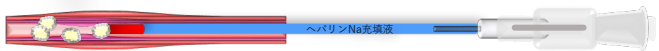
カテーテル操作/メンテナンス間隔/充填剤設定の見直しが必要

2.採血時、カテーテル先端が血管壁に吸いついてしまう



手術設計の変更/試験期間の見直し/カテーテル操作
カテーテル選択の変更

3.血管内のカテーテル先端と血管壁の擦れによる炎症、フィブリン糸形成



カテーテル操作・頻度の見直し

✓ 本説明書の内容をご確認のうえ、適切な飼育管理、カテーテルの取り扱いをしていただき、必要な器材および薬剤をご準備ください。

✓ 血液のサンプリング(許容採血量)については、循環血液量を考慮したうえで設定をお願いします。

[採血に関する手引きについてはこちらを参照。](#)

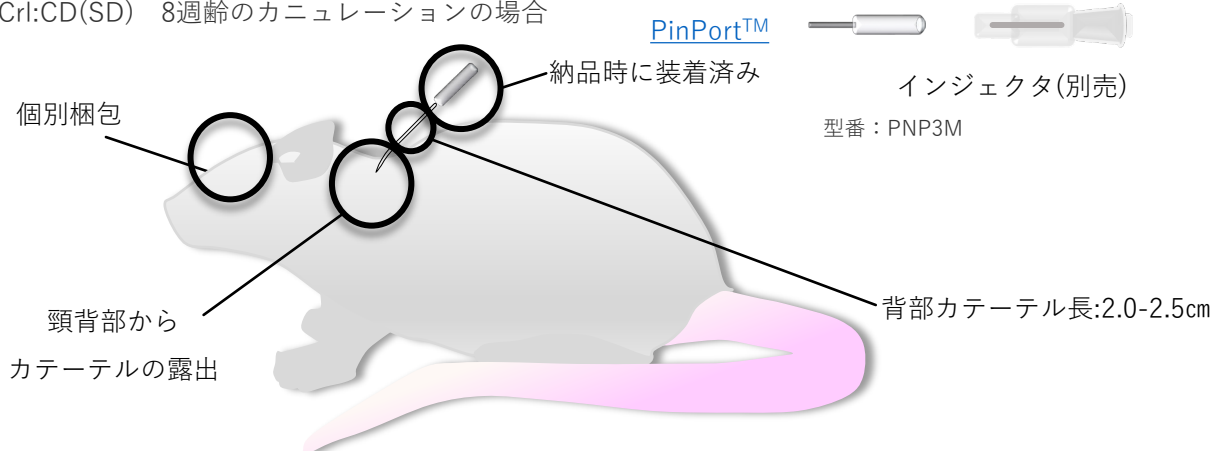
✓ 試験期間が1週間を越える場合は、事前にテストを実施していただきますようお願いします。

カニュレーション動物を使用するにあたりご用意いただくもの

	準備物	製品名	備考
1	PinPort用インジェクタ	インジェクタ(PNP3M-50 50個入り)	PinPortはカニュレーション動物に装着済みです。 必要数は試験内容により異なります。
2	PinPort	PNP3M-F22,F25,F28	カニュレーションラットに装着されておりますが、 万が一外れて紛失した場合の予備となります。
3	充填剤 ヘパリンNa加生理食塩水 (3-5IU/mL)	日本薬局方 ヘパリンナトリウム注射液 1000単位 ヘパリンナトリウム注1万単位「ニプロ」 日本薬局方 生理食塩液 大塚生食注	採血間隔時間が短時間の場合の充填剤として使用 します。
4	充填剤 ヘパリンNa加生理食塩水 (500IU/mL)	日本薬局方 ヘパリンナトリウム注射液 1000単位 ヘパリンナトリウム注1万単位「ニプロ」 日本薬局方 生理食塩液 大塚生食注	1日採血期間をあける場合の充填剤として使用しま す。
5	充填剤 ヘパリンNa/グリセリン ※調製液のヘパリンNa最終単位 (400IU/1mL)	日本薬局方 ヘパリンナトリウム注射液 1000単位 ヘパリンナトリウム注1万単位「ニプロ」 日本薬局方 グリセリン「ケンエー」 健栄製薬株式会社	馴化期間中や1日以上採血間隔があく場合に使用。 3-7日に一度、充填剤の交換を推奨。ヘパリンNa： グリセリンを4:6容量で十分に転倒混和し、調製し ます。
6	シリンジ		採血用、フラッシング用

納品時の動物の状態

※Crl:CD(SD) 8週齢のカニュレーションの場合



納品から試験開始まで(順化期間)

1. 動物の状態とあわせ、カテーテルの破損がないかご確認をお願いします。
2. 納品時に一度、カテーテルの開通性/採血が可能かご確認をお願いします。
3. 術後3-5日後の納品となりますので、術創の搔破/開きがあった場合は動物のケアをお願いします。
4. 術野、動物の体重測定により動物の馴化、回復状態がわかるようにお願いします。
5. もし異常がみつかった場合は、オーダープロセッシングセンター(045-474-9350)、営業担当にご一報ください。



飼育およびカテーテルの管理

1. 個別ケージ飼育をお願いします(複数匹の飼育は、齧り事故の原因になります。)
2. カテーテル破損につながるような金網ケージ、天井部分の低いケージは避けて飼育をお願いします。
3. カテーテルのメンテナンスは、挿管している血管に応じて異なりますが、3~7日ごとに1回を目安に実施してください。また、血液の逆流が確認された場合には、速やかにメンテナンスをお願いします。


試験開始直前の準備

1. カテーテルや動物の状態を観察し、試験の実施に問題ないことをご確認ください。
2. 納品時のカテーテル内にはヘパリンNa/グリセリンが充填されております。試験前日には、ヘパリンNa/生理食塩水充填剤への置換をお願いします。特にカテーテルの使用目的が採血である場合、置換を行わずにヘパリンNa/グリセリンのままで採血を実施すると、血液検体が溶血してしまいますので、十分にご注意ください。
3. カテーテルの操作方法および必要な器材につきましては、次ページ以降の内容をご確認ください。

用途別の使用器材例

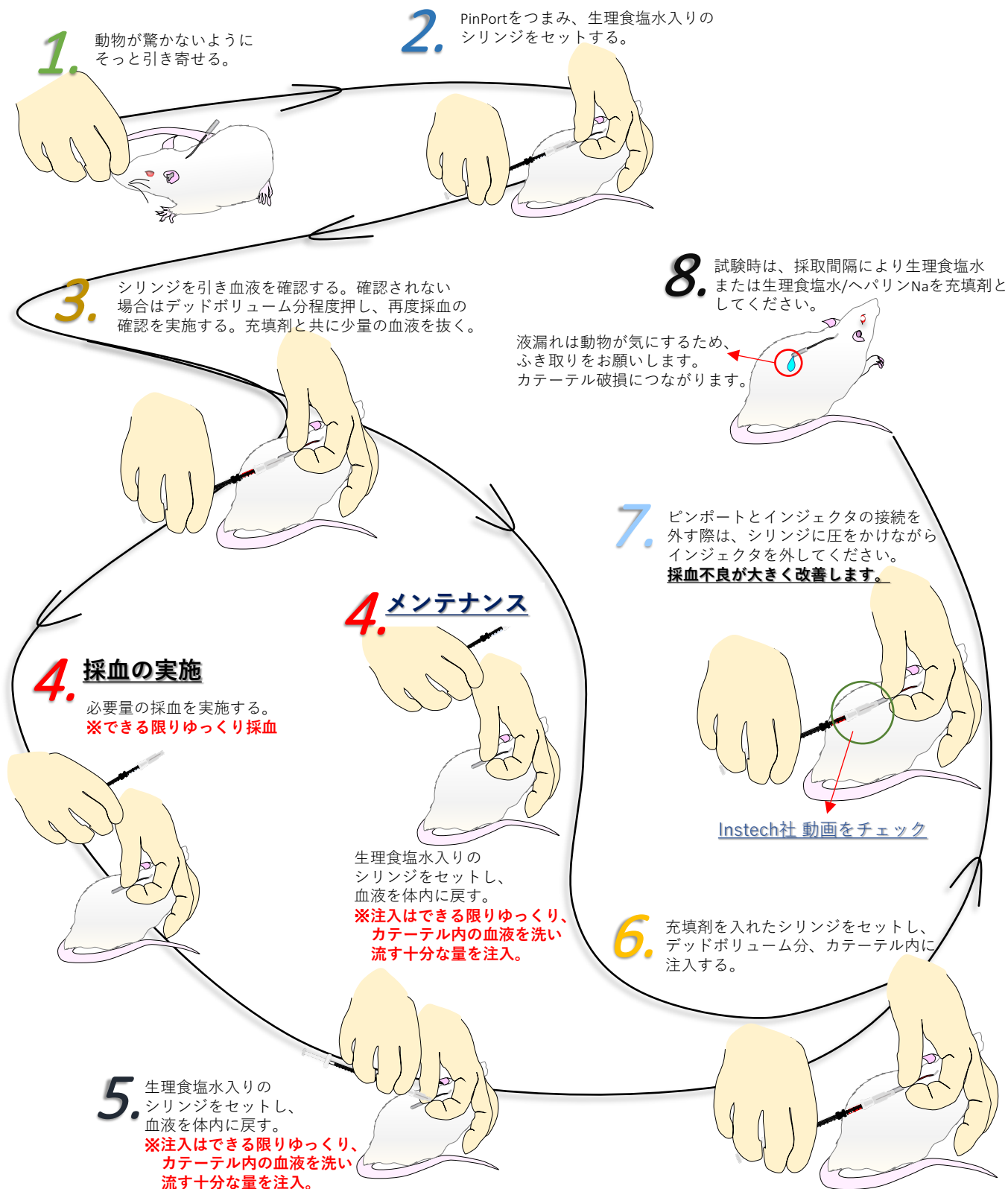
メンテナンス	シリンジ		インジェクタ	
生理食塩水注入用		1本		1個
充填剤除去用		1本		1個
カテーテル充填剤用		1本		1個
ヘパリンNa生理食塩水		1本		1個

採血	シリンジ		インジェクタ	
生理食塩水注入用		1本		1個
充填剤除去用		1本		1個
ヘパリンNa生理食塩水(採血中)		1本		1個
カテーテル充填剤用(終了時)		1本		1個
採血用		検体分		検体分

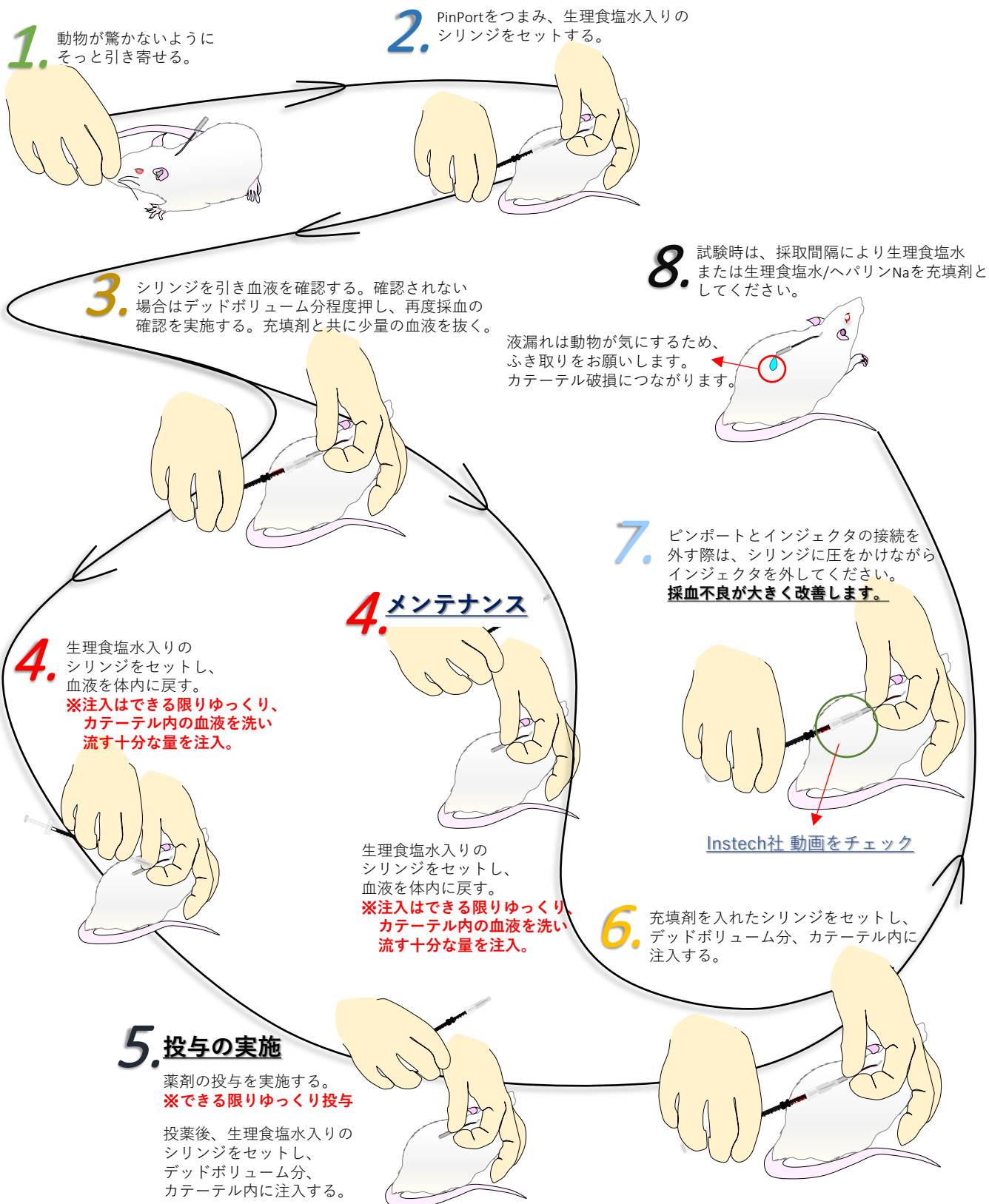
投与	シリンジ		インジェクタ	
生理食塩水注入用		1本		1個
充填剤除去用		1本		1個
カテーテル充填剤		1本		1個
投与薬剤		1本		1本

上記は、基本的なメンテナンス、採血、投与の場合の使用例です。
試験内容、使用する薬剤などの状況により器材の追加をお願いします。

カテーテル操作（採血）



カテーテル操作（投与）



問合せ先

ジャクソン・ラボラトリー・ジャパン株式会社 〒222-0033 横浜市港北区新横浜3-17-6 イノテックビル11F
TEL: 045(474)9340 Email: ask@jax.or.jp